

日本共産党 前杉並区議会議員

X(旧 Twitter) ID: @akikocurry



の がき
野垣あきことまちづくりカフェ

2025 年 4 月号

連絡先 090-9293-8710 ご相談どうぞ!

子ども・くらし・平和



2028年度末までにJRが区内4駅にホームドア設置へ



▲JRの
報道発表

2020 年の申し入れ

3 月 3 日、J R 東日本は、2028 年度末までに、中央線・総武線の各駅を中心にホームドアを設置するとの見解を発表しました。整備予定の駅は上記 Q R コードからご覧ください。

障害者団体や利用者の要望が実現へ

現在、都内のホームドアの整備率は、都営地下鉄は 100%、東京メトロは 95%、J R と私鉄の駅は計 35%です。

党区議団と原田都議 JRに長年要望

党区議団と原田あきら都議は、J R 東日本に対し、ホームドアや誘導用点字ブロックの設置などを求めてきました。

2020 年の申し入れでは、2032 年までに杉並区内 4 駅を含む主要駅にホームドアを設置する予定、と回答していました。

しかし、その前年に都が公表した「鉄道駅バリアフリーに関する優先整備の考え方」では、ホームドア設置助成の対象を拡大し、特別支援学校や病院、庁舎など駅周辺の特性及びホームの状況などを考慮し、

乗降客 10 万人未満の駅でも助成するとしており、鉄道事業者の費用負担は総額の三分の一で済みます。

対応の遅さを指摘してきましたが、今回計画を前倒ししたことは重要な成果です。

都がホームドア設置の補助拡充へ

昨年の 8 月、都は鉄道事業者 10 社などとともに「ホームドアの整備加速に関する協議会」を立ち上げました。

2 月の協議会では、目標時期を前倒しし、2028 年度末までに都内 J R と私鉄駅全体の約 6 割にホームドアの設置を目指す目標を盛り込んだ共同宣言が出されました。宣言により、都は集中的にホームドア整備の補助制度を拡充する方針です。

引き続き、区内の J R 以外の全ての駅にもホームドアの設置を求めています。

友人を助けて事故に遭った方のコメント

2022年に阿佐ヶ谷駅のホームから転落し総武線にひかれてケガをしました。友人は助けることができず死亡しました。大きな鉄の車輪からのびていた彼の足を忘れられません。皆さんのおかげで私1人は命を助けられ、たくさんの仲間を支えられ、リハビリも頑張って、なんとか生活できています。

この街でみんなが生きていけることは奇跡のように愛おしいことです。ホームドアで守られる人の一人一人がこれからも生きていけることに感謝します。(一部要約)

杉並区議会 予算特別委員会

今年 は戦後・被爆80周年 平和事業の充実を求める

3 月 6 日から 1 8 日まで杉並区議会予算特別委員会が開かれました。党区議団の平和事業についての質疑をお伝えします。

節目の年に相応しく

多くの区民と平和意識の共有を

今年 は戦後、被爆 8 0 年という節目の年であり、それにふさわしい区としての取組が求められています。

党区議団のくすやま議員は、年間を通して各地域で平和事業に取り組むこと、多くの区民と平和への意識を共有していくことが重要だと指摘、区内で活動する平和団体への支援強化を求めました。

担当課長は、平和活動に参加する住民や団体が増えていくことは住民自治の観点からも意義あるもの。区民が行っている平和活動を、現在は年間 5 件程度、共催・後援しており、より広がるよう適切な支援に繋がっていききたい、と答弁しました。

平和の文化の担い手が

育っていくような後押しを

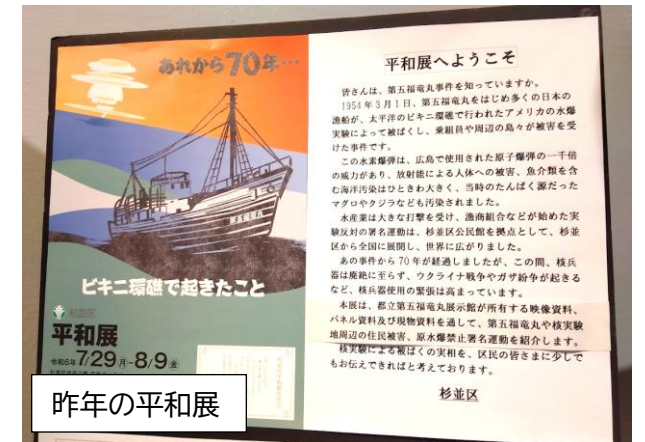
被爆者や戦争体験者の高齢化に伴って、語り部・体験講話の担い手の確保が難しくなっており、平和首長会議では、「若い世代」の平和意識向上は喫緊の課題と指摘しています。

杉並区の戦後80年事業

◆広島市の協力を得て「ヒロシマ原爆・平和展」を開催

◆区内の戦争遺構、平和施設などを掲載した平和マップの作成

◆被爆者証言記録映像の制作、公開



区では、2 0 2 2 年度から「広島平和学習中学生派遣事業」に取り組んでいます。

この事業の質問に対しては、これまでの 3 年間で 8 3 名の中学生が派遣事業に参加したこと、成果報告会では、平和のために何ができるかなど自分の思いを語り、来場者からは、学んだことを広く伝えてほしい、などの感想が寄せられているとの答弁がありました。

くすやま議員は、平和の大切さを次世代に伝えていくために、若い世代が平和文化の担い手として育っていくこと、それを区が後押しすることが重要と指摘。区長の認識を問いました。

区長は、「派遣事業に参加した中学生が、1 0 年後、どのような気持ちで平和の担い手・語り手として繋がっているかを念頭において、継続的な平和事業をデザインしていきたい」と答えました。

広島平和学習 中学生派遣事業

2024年度の報告書
が下の QR コードから
ご覧いただけます。



西武新宿線の地下化とまちづくり ～下北沢から学ぶ～



講師の下平憲治さん(左)

プロフィール 1962 年長野県生まれ、高校時代に下北沢ロフトに出演していた山下達郎に憧れ下北沢に住むことを決意し45 年、歯列矯正専門医、下北沢でバーを経営、下北沢東通り商店街副会長、「SaveThe 下北沢」代表、文壇将棋名人

3月30日、野垣あきこサポーターズS・Iの主催で「西武新宿線の地下化とまちづくり～下北沢から学ぶ～」をテーマに学習会を開催し、杉並・中野の沿線住民など28名が参加しました。

小田急線地下化と下北沢のまちづくり

始めに、下井草で西武新宿線の地下化を求める活動をしているメンバーから、これまでの運動の経過や区間ごとの連続立体交差化の状況を報告しました。

講師は、下北沢で住民運動やまちづくりに取り組んできた下平憲治さんです。

商店街を壊して道路建設？

下北沢の住民たちは開かずの踏切に悩んでいましたが、2003年に東京都が小田急線の地下化を決定しました。しかし、それは地上に幅26mの都市計画道路をつくるためだったのです。

下平さんたちは、商店街や下北沢のごちゃごちゃ感を守りたいと道路計画反対の運動を4人でスタート。下北沢にゆかりのあるミュージシャンや著名人に賛同を呼びかけ、SNSも駆使して活動を展開しました。

2015年の世田谷区長選では下北沢の再開発が争点となり、見直しを表明した保坂区長が再選したこと、行政訴訟があったことなども語られました。歩いて楽しめるまちが、車が通ることによって壊されてしまうとみんなが危惧していたそうです。

その後、住民と都は話し合いの末に和解。都は一旦、道路建設計画を見送ることに決めました。

線路跡地の活用を検討が始まる

2013年に小田急線の3駅（東北沢、下北沢、世田谷代田）の地下化が完了しました。

1.7キロの線路跡地の活用を考える「北沢PR戦略会議」が住民と小田急も加わり開かれました。それぞれの声を尊重し、下北沢の文化が活かされるよう、200回以上議論を重ねていったそうです。

個人商店を入れて個性のあるまちに

都内の好立地ですが、大きいビルではなく、人々がそこに行ってみたいと思える個人商店の入る長屋（下写真）や、スペースを作りイベントを開催するなど、下北沢はさらに注目されるまちに発展しました。

専門家は、対立から対話へというプロセスの中で、積極的な市民の活動を鉄道会社の小田急が支援するという支援型開発で価値の上がるまちづくりが行われた、と下北沢を評価しているそうです。



個人経営の飲食店が入る「ボーナストラック」

会場からは、世田谷区や鉄道事業者の関わりなど、質問がたくさん出されました。野方や鷺ノ宮で地下化を求める活動をしているメンバーからは、中野区が高架化前提でまちづくりをしようとしている動きがあるとの意見も出されました。

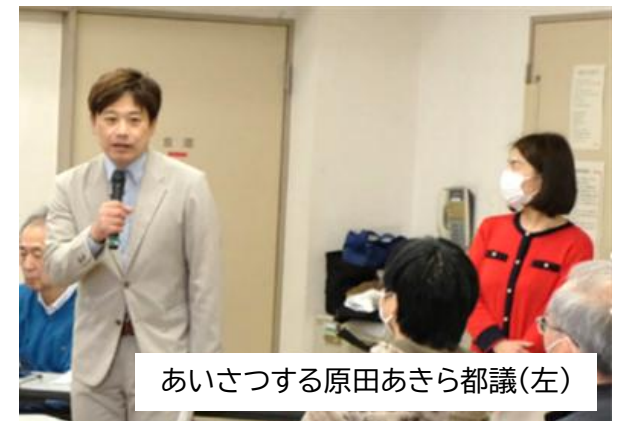
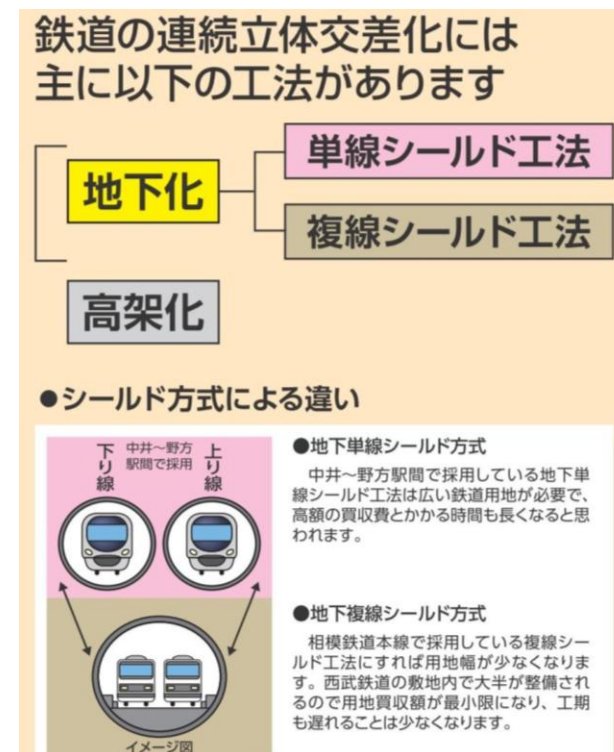
岸本区政のまちづくりに期待

下平さんは、行政との関わりについて、「首長が変わっても（方針が）すぐ変わるわけではないが、勝たないと何も始まらない。杉並の岸本区長に期待している」と話し、「まちづくりはワクワク感が大事」「下井草は下北沢にはない魅力があるはず、楽しく活動しましょう。」と語りました。

原田都議があいさつし激励

原田あきら都議は、昨年の都議会で「西武新宿線の複線シールド工法（下図参照）の検討を求める陳情」が趣旨採択されたことや、技術者からも「なぜ複線シールドにしないのか」との声があることを紹介し、地下化を求める住民の活動を激励。

6月の都議選では、西武新宿線の連続立



あいさつする原田あきら都議(左)

体交差化も争点になります。「地下化の住民の声を届けるためにも、都議選で頑張ります」と決意表明をしました。

地下化実現し下井草の魅力を活かそう

下北沢のまちづくりの運動の経験は、下井草でもヒントになることがあると感じました。街宣などでも、下井草の魅力を活かしたまちづくりのためにも地下化が必要と うったえていきたいと思います。

参加者からの声(一部要約)

- ◆地下化とまちづくりは長いたたかいだと思う。どう変わるのかが大事。
- ◆若い頃に下北沢に住んでいました。仕事で疲れて帰ってきて、商店街やたくさんの個人商店に癒されていました。
- ◆下北沢のお話に、こういう地道に豊かなプランを掲げた市民運動があるんだと敬意を感じました。原田都議からの、複線シールドしかない関係者はみんな思っているとのことのお話も、説得力があったと思います。
- ◆下北沢は10年もかかり、素敵な雨庭広場など素晴らしい街になっているんですね。今度、芝居を見に下北沢に行くので、雨庭広場だけでも見て来ようと思います。若い方を巻き込み、下井草の宣伝の時もどんどん伝えて行かないと間に合いませんね。